

乳がんセット



乳がん



- ◆ 日本の女性 20人に1人がかかります
- ◆ 女性では、新たに診断されるがんの中で最も多い
- ◆ 食生活の欧米化(脂肪が多い)により増加している
- ◆ 若年性乳がん(35歳以下)も増加している

乳がんセット



こんな人におすすめです

- ◆ 理想的には、20歳以上のすべての女性
- ◆ 乳房や脇の下にしこりを触れる
- ◆ 乳房や乳頭に陥没や腫れがある
- ◆ 血のつながった家族に乳がんの人がいる
- ◆ 初産や結婚が30歳以上の人(女性ホルモンが関係します)

乳がんセット



20～30代の方へ



- ◆ 若い女性の乳房の痛みやしこりは、乳腺症などの良性の病気がほとんどです
- ◆ ただし、若い女性の乳がんが増えています
- ◆ 指定健診における乳がん検診は、40歳以上が対象
- ◆ 病気を見逃さないために、検査を受けましょう
- ◆ 若い女性は、超音波検査の併用が特にお勧めです

マンモグラフィ



- ◆ 乳がんの石灰化(カルシウムの成分)をみるレントゲン検査です
- ◆ 3人の検査技師が《マンモグラフィ撮影認定技師》の資格を取得しています
- ◆ 主に女性技師(有資格者)が担当します
- ◆ 乳房を圧迫して撮影するため、痛みを伴います
(圧迫は放射線被ばく量を減らすために行われます)

乳腺超音波



- ◆ 乳腺組織が発達している若い女性では、マンモグラフィよりも小さい乳がんを発見しやすい
- ◆ 全く痛みは伴いません
- ◆ 超音波単独では不十分です
- ◆ 医師による視触診、マンモグラフィ、超音波の3つセットで検査を受けましょう

乳がんセット 料金

項目	コメント	料金
マンモグラフィ	必須	お問い合わせ下さい
乳腺超音波	必須 特に若い女性にお勧め	お問い合わせ下さい
医師視触診	必須	お問い合わせ下さい
腫瘍マーカー CA15-3	血液で乳がんを 調べます	お問い合わせ下さい

お問い合わせ
樹一会 山口病院 総合健診センター
☎ 083 - 921 - 5088